

日本労働社会学会 『通信』

vol. XVII, no. 7 (2005年7月)

日本労働社会学会事務局 (第17期)

〒402-8555 山梨県都留市田原3-8-1

都留文科大学社会学科 田中夏子 (たなかなつこ)

tel.0554-43-4341 fax.0554-43-4347

e-mail: natsu@tsuru.ac.jp

学会HP: <http://www.jals.jp>

郵便振り込み口座番号

00150-85076

「日本労働社会学会 村尾裕美子」

銀行振り込み口座番号

東京三菱銀行 大塚支店

普通 口座番号 1519051

「日本労働社会学会 会計 村尾裕美子」

年会費 学生・院生会員 6000円 / 一般会員 10000円

-----  
目次

・日本労働社会学会 第17回 開催要項

(1) 研究大会における自由論題報告について

(2) 工場見学について

(3) シンポジウムについて

(4) 宿泊について

・日本労働社会学会 第4回幹事会 報告

・次回幹事会日程 (次回は研究例会はありません)

-----  
・日本労働社会学会 第17回 開催要項

労働社会学会第17回大会は、10月14日(金)、15日(土)、16日(日)、常磐大学(茨城県水戸市)にて開催されます。10月14日(金)は、キャノンの交渉見学13時~●時、10月15日は自由論題報告及び総会(含 学会奨励賞の授賞式)、そして10月16日(日)はシンポジウム(テーマは「東アジアの雇用・労働とグローバル化」)を予定しています。会員の皆さんにおかれましては、ふるってご参加いただきますよう、お願いいたします。

(1) 研究大会における自由論題報告について

6月末日をもって、自由論題報告を受け付けを締め切りました。11件の応募があり、研究活動委員会での検討を経て、さる7月9日の幹事会にて、すべての応募者について、論題報告をいただくこととなりました。

報告いただく方々は、報告要旨（A4サイズ1枚におさまる程度）を7月末日必着で、研究活動委員会、小川慎一幹事に電子メール（添付ファイルの場合はテキスト化する）で送付願います。なお、やむを得ず郵送の場合は、フロッピーディスクを同封願います（連絡先は別途、報告者に連絡済み）。

#### （2）工場見学について

工場見学は、株式会社 キヤノンの●●工場を予定しています。見学希望者は、10月14日（金）13時、常磐線 牛久駅の●●口までご集合ください。

#### （3）シンポジウムについて

シンポジウムでは、「東アジアの雇用・労働とグローバル化」というテーマのもと、中国、韓国、タイ等における雇用・労働が、グローバル化の中でどのような変化を辿りつつあるか、またその意味するものは何か等について考えます。

司会：山田信行氏（駒澤大学）

\* パネリスト：

松戸武彦氏（南山大学・総論担当）

徐向東氏（専修大学講師・株式会社キャストコンサルティング社長・中国担当）

金鎔基氏（小樽商科大学・韓国担当）

\* コメンテータ：鈴木玲氏（韓国担当）

\* 司会：山田信行氏（駒澤大学） その他調整中

#### （4）宿泊について

宿泊は、各自にお申し込みいただくこととなりますので、お早めの手続きをよろしくお願いいたします。常磐大学へは中心市街地、水戸駅北口が便利です。また料金は変動することがありますので予約時にお確かめください。

水戸駅北口周辺

水戸京成ホテル シングル9000、ツイン1300

三の丸1-4-73 e-mail:mito@keiseihotel.co.jp

TEL: 029-226-3111 FAX: 029-226-1200

三の丸ホテル シングル7500、ツイン11000

三の丸2-1-1 e-mail:info@sannomaru-hotel.co.jp [www.sannomaru-hotel.co.jp](http://www.sannomaru-hotel.co.jp)

TEL: 029-221-3011 FAX: 029-221-3011

ホテルメッツ水戸 シングル8000、ツイン14500 朝食付き

宮町1-1-1

TEL: 029-222-3100 FAX: 029-222-3101

水戸駅南口

ホテルレイクビュー水戸（共済組合） シングル6000、ツイン11000

宮町1-6-159 e-mail:lv-mito@galaxy.ocn.ne.jp [www.hotellakeviewmito.com](http://www.hotellakeviewmito.com)

TEL: 029-224-2727 FAX: 029-225-0737

テラス・ザガーデン シングル9800、ツイン18500

宮町1-7 [www.hotel-terrace.com](http://www.hotel-terrace.com)

TEL: 029-300-2500 FAX: 029-300-2545

水戸ステーションホテル シングル6000、ツイン10000  
桜川1-1-6 e-mail:mitostationhotel@rio.odn.jp  
TEL:029-231-3151 FAX:029-231-3158  
プリンスホテル シングルA5500、ツイン9000  
桜川2-2-11 [www.mito-prince.co.jp](http://www.mito-prince.co.jp)  
TEL:029-227-4111  
東横イン シングル6000、ツイン8200  
桜川2-3-40 [www.toyoko-inn.com](http://www.toyoko-inn.com)  
TEL:029-221-1045 FAX:029-221-1046  
ホテルホリデイイン シングル8000、ツイン14000  
城南2-2-2 [www.holiday-inn-mito.co.jp](http://www.holiday-inn-mito.co.jp)  
TEL:029-300-1100 FAX:029-300-1101  
水戸オリエンタルホテル シングル6200、ツイン12000  
城南2-8-22 [www.mito-orientalhotel.jp](http://www.mito-orientalhotel.jp)  
TEL:029-233-3111 TEL:029-233-3112  
みまつホテル シングルA5250、ツインA10500 シングルB6300、ツ  
インB12600  
宮町2-4-26 e-mail:info@mimatsu-hotel.co.jp  
TEL:029-224-3005 FAX:029-226-1783  
ホテルステノ シングル5985、ツイン8925 ホームページ予約は5800  
南町1-3-18 e-mail:front@steno.jp <http://steno.jp>  
TEL:029-225-8811 FAX:029-231-8882  
ホテルサトー シングル6200、ツイン12000  
南町3-4-50  
TEL:029-228-2811 FAX:029-228-2288  
アーバンビジネスホテル シングル4700、ツイン8100  
梅香1-3-48  
TEL:029-221-3360  
スーパーホテル水戸 シングル4980朝食つき  
泉町3-7-24 <http://www.superhotel.co.jp>  
TEL029-231-9000 FAX029-231-9012

#### ・日本労働社会学会 第4回幹事会議事録(事務局 笹原)

第4回幹事会が下記の通り開催されました。議題の多くは、大会開催に関わるもので、報告内容も上記の開催要項と重なる部分がありますが、ご了承ください。

- ・開催日時： 2005/7/10(土)午後12:30~2:00
- ・開催場所： 青山学院大学第18会議室(10F)
- ・出席者：赤堀、小川、大槻、秋元、河西、京谷、高橋、白井、山下、村尾、田中、中川、笹原、大重(敬称略、順不同、本文中も同様)

・欠席者： 柴田、武居、大槻

前回の議事録の出席者から河西幹事のお名前が漏れていました。お詫びいたします。

## **1. 第17回大会について** 研究委員会から（高橋、小川）

### **(1) 日程について**

10月14日午後工場見学、15日午前・午後自由報告、16日午前シンポジウム

### **(2) 工場見学：**

10月14日(金) 13時牛久駅集合。バスでキャノンの牛久工場へ(13:30~2時間)

15時常磐線下りで水戸へ。その後幹事会の予定。

宿泊リストを会員に配布する予定。ただし宿泊費については確認が必要。

**(3) 自由報告：** エントリーは11本と例年より多いが一会場でやりたい。報告時間一人20分+5分質疑 ×11本 = 25×11 = 275分 4時間35分

また内容で3つのセッションに分けたい。司会者については適任者に依頼する。

1. 雇用管理・賃金管理、2. ジェンダー・ライフスタイル、3. 労働政策・労使関係  
また報告者に年報等に投稿してもらえよう、投稿を呼びかけることにしたい。

**(4) シンポジウム：** タイトルとして「東アジアの雇用・労働とグローバル化」を考えている。司会は、山田信行氏(駒沢大学)。非会員の方には、次号で寄稿していただくことになるので、無償で今回の年報をお渡しすることにしたい。

## **2. 奨励賞**

候補者はいまのところ一人のみである。今年度はこれで審査プロセスに入ることとした。

<議論> 「若手の奨励というのをやめて、一般化するという議論はしなくてもいいのか。

若手の奨励なら、論文レベルに下げるのはどうか」「誰でも推薦していいというシステムになっているのが、それが誰も推薦しないということにつながっている。推薦の仕組みを変えてはどうか」「『著書』を対象にするのなら、一定の水準を維持するためにも、上限を上げて四十代前半くらいにしてはどうか」「論文については、年報とジャーナルの所収論文を検討してはどうか」など種々の議論があった。

## **3. 『ジャーナル』(労働社会学研究)について** 編集委員会(山下)

\*ジャーナルには3人のエントリーがあった。応募期間終了後(7月過ぎ)の応募については受け付けない。今後のスケジュールは、予定通り(原稿締め切りが6月末~7月。年末~1月発行予定)。夏休み中に査読をお願いすることになる。

## **4. 『年報』について** 編集委員会(白井)

### **(1) 今年度の年報の進行**

シンポ報告者の原稿は7月一杯で依頼中。投稿原稿は2本(エントリー6本)。現在、査読者に依頼中であり、7月中に査読終了、9月中に入校、年内発行という予定。今号の掲載論文は、書評を入れて5~6本ぐらいになる予定。

## (2) 昨年度『年報』の発行スケジュール

去年の年報が未発行である旨報告された。原稿入稿の遅れが理由ということではないので、出版社に確認したうえで、予定どおりの発行となるよう対処する必要がある。

## 5. HPの更新体制、会費等について

### (1) HPの更新体制・・・田中(事務局)

メール配信名簿の不備 + HPの更新作業の遅れによって、投稿アナウンスが届かない会員が発生。メール配信では、登録漏れや所属変更など情報伝達手段として不徹底が生ずるため、HPの更新(最低限)を励行することとした。現在は、鈴木玲会員にお願いし掲載作業をしていただいている。

事務局で更新作業をするためには、ソフトの購入が必要(7000円弱)。ソフト購入については幹事会で承認された。

会員名簿についても話題にあがり、名簿整備の必要性が確認された。

### (2) 会費について(通信への明記及び表記の方法)・・・村尾(会計)

現在、通信には振込先の明記はあるものの、金額を明示していない。省力化のためにも、金額提示が望ましい。

会計担当者から、会費の金額設定について指摘がなされ、「学生会員」の定義について次のようにすることが了承された。

- ・「学生」には博士課程修了者で専業非常勤をしている者を含む
- ・学振PDは「一般」扱いとする。
- ・有給のポスドクについては、育英会の免除職に該当する給与水準の者のみ「一般」とする

### (3) 新入会員について・・・田中(事務局)

一橋大学大学院社会学研究科修士課程 萩原久美子氏

筑波大学大学院人文科学研究科修士課程 ヨウ・ハイヨウ氏

< 議論 >

\* 紹介者が不在の場合の扱いは、慣例通り、代表幹事あるいは事務局で相談し、紹介者になるということになった。

\* 事務局から以下の問題提起がなされた。当幹事会開催がほぼ3カ月に1回であるため、入会申込者が、投稿や大会報告を希望している場合は、入会手続きが間に合わない等の支障が出てくる。そのため、申し込みがあった時点で幹事メールを通じて確認し、実質的な入会手続きを行うこととした。

### **・ 次回の幹事会 (研究会はありません)**

日時: 9月3日(土) 12時~14時 大会関連で議事が多いことを想定し、通常より開催

時間を 30 分繰り上げているので注意してください！ なお、研究例会は行いません。

場所：東洋大学 白山キャンパス 2号館3階 第1会議室 大学へのアクセス情報や  
キャンパスマップは、下記をごらんください。<http://www.toyo.ac.jp/campus/hakusan.html>